

こと
Sの
る下
の意
と日
事)
年十月
スコミ
のは初
の執務
たつて
かじめ
て書面
割につ
統一に
人とな
したド
た責務
ると共
た日本
際貢献
ついて
ン写す

という考えだけでは果たせ
加えてきたが、この会
ない」とし、世界中で、し
議について、「世界を動か
た。」

豊臣秀吉が建てた華麗社
大な邸宅、聚楽第(じゆら
くだい)跡を調査している
京都府埋蔵文化財調査研究
センターは六日、京都市上
京区中立売通大宮角で、金
箔(きんぱく)を押しした瓦
(かわら)の破片約六百点
などを発掘した、と発表し
た。織田信長の安土城や秀
吉の大坂城の瓦よりも大き
く、研究者は「不明な部分
が多い聚楽第を知る大きな
手掛かり」と評価してい

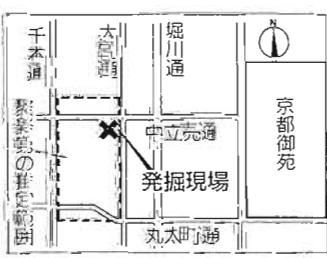
る。
聚楽第のものと確定でき
る瓦が出土したのは初め
て。軒丸瓦や軒平瓦、鬼瓦
に代表される飾瓦の表面の
文様の部分に、金箔が押し
てあったがすでに剥離(は
くり)しているものが大半
だった。大坂城でも見つか
っていない「太閤桐(たい
こうきり)」の紋をかたど
った珍しい瓦(写真左下)
も含まれている。

「日本史」の中で「信長が
安土山で造ったものや、数
年前に彼(秀吉)が大坂で
築いたものよりはるかに豪
華であり、規模においても
卓越していた」(松田毅
一、川崎桃太共訳、中央公
論社刊)と記述されてお
り、当時の建物の威容を具
体的にしのぼせる出土品と
なった。



秀吉のふ聚楽第の金箔瓦

京都 堀跡から600点出土



豊臣秀吉が建てた華麗社
大な邸宅、聚楽第(じゆら
くだい)跡を調査している
京都府埋蔵文化財調査研究
センターは六日、京都市上
京区中立売通大宮角で、金
箔(きんぱく)を押しした瓦
(かわら)の破片約六百点
などを発掘した、と発表し
た。織田信長の安土城や秀
吉の大坂城の瓦よりも大き
く、研究者は「不明な部分
が多い聚楽第を知る大きな
手掛かり」と評価してい

る。
聚楽第のものと確定でき
る瓦が出土したのは初め
て。軒丸瓦や軒平瓦、鬼瓦
に代表される飾瓦の表面の
文様の部分に、金箔が押し
てあったがすでに剥離(は
くり)しているものが大半
だった。大坂城でも見つか
っていない「太閤桐(たい
こうきり)」の紋をかたど
った珍しい瓦(写真左下)
も含まれている。

金箔瓦は大坂城で三百
点、安土城で五、六十点は
ど出土しているが、一カ所
から六百点も発掘されたの
は国内では初めて。発掘担
当者は「聚楽第の瓦ぶきの
建物すべてに金箔瓦が使わ
れていたことを裏付けるも
のだ」と話している。

瓦の点数は、金箔のない
ものを含めると二万―三万
点になりそう。当時、日本
に来たポルトガル人宣教師
ルイス・フロイスが著した

聚楽第の堀跡から出土した金箔瓦

旬、対ソ支援の一環として
六件の日ソ合弁事業を対象
に貿易保険を引き受け、さ
らに十件程度を審査してい

たが、ソ連邦消滅で棚上げ
になっていた。
通産省によると、今年に
入って日ソ連からの貿易保
険適用償還に対する利払い
の一部が遅延しているが、
「ロシア以外の共和国が一
時的に資金繰りがつかない
害にはならない」という。

ため、深刻な事態に至
たわけではない」といい、
貿易保険引き受け再開の障
害にはならないという。

「参院奈良補選が終わらな
た。さらに、二十人も二

木のままのあて

天声人語

都大教授(歴史地理学)の
話 こんなに大きな堀があ
り、大量の瓦が出ると思
わなかった。堀といい、金
箔瓦といい、聚楽第が最高
権力者の城だと改めて確認
できる画期的な調査だ。

打木源助、役
者権丁、山田ね
ずみ、赤筋、三
八、新八州、方
領、大躍進、快
進総太、はっか
い、秋まさり、はて、と首
をひねっている人も、聖護
院、練馬、機軸、と続けれ
ば、お分かりだろう。いず
れも大根の名前だ。最近の
「パイ」も八百屋では、首
の形子が黒がかった事、